



新東株式会社

札証IR個人投資家向け 会社説明会

2024年9月4日

証券コード：5380

© Shinto Co.,Ltd.

目次

1. 会社概要
2. 事業内容
3. 業績見通し
4. 企業価値向上のための取組み

目次

1. 会社概要
2. 事業内容
3. 業績見通し
4. 企業価値向上のための取組み

1. 会社概要

会社概要 COMPANY PROFILE

商号	新東株式会社 SHINTO COMPANY LIMITED
所在地	〒444-1314 愛知県高浜市論地町四丁目7番地2
設立	昭和38年9月2日
代表者	代表取締役 石川 達也
資本金	412百万円
発行済株式総数	415,841株
上場取引所	東京証券取引所、札幌証券取引所



本社事務所

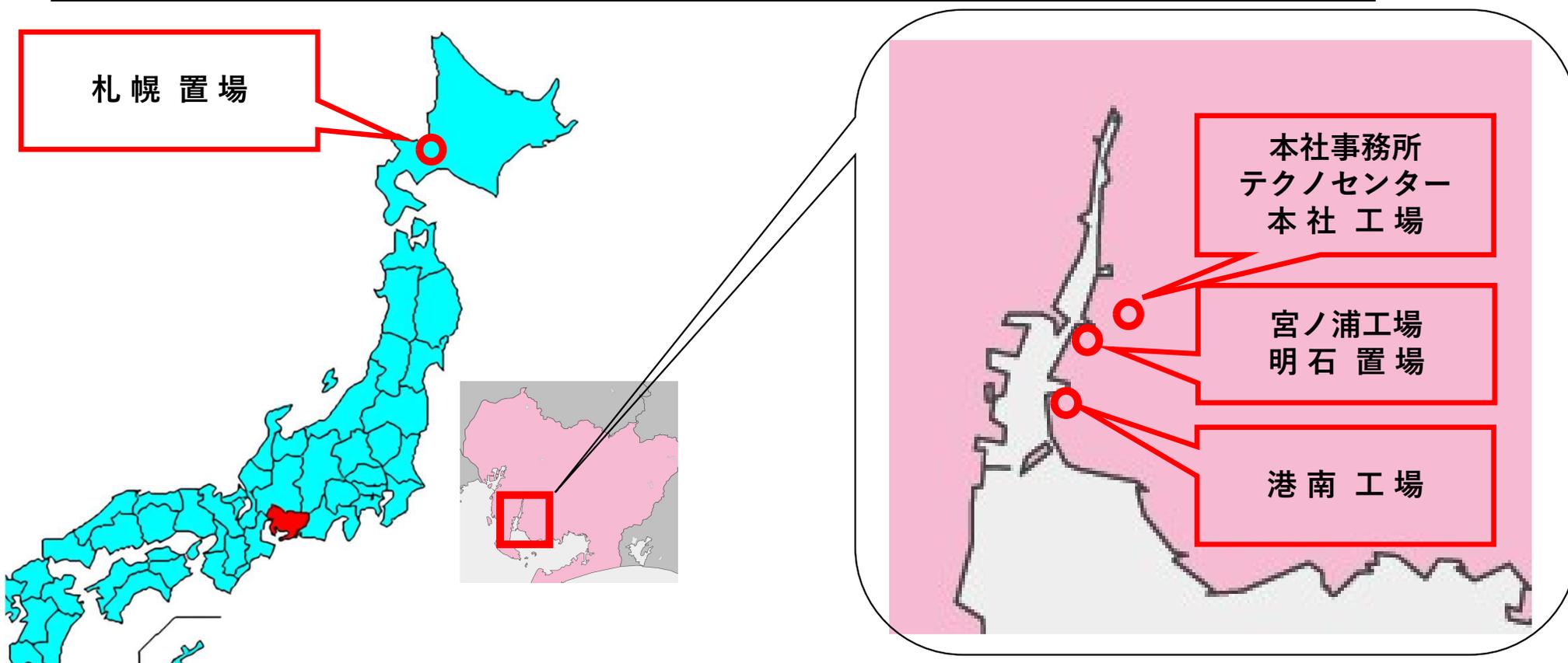
1. 会社概要

事業所案内

■本社		本社事務所	■本社工場		主に雪止瓦を製造（第1工場） S形棧瓦を製造（第3工場）
■テクノセンター		研究開発棟	■宮ノ浦工場		積水ハウス向けF形棧瓦製造
■東京支店		営業拠点（東京都杉並区）	■港南工場		F形棧瓦を製造
■土浦センター		配送センター（茨城）	■明石置場		出荷拠点
			■札幌置場		北海道内の物流拠点

1. 会社概要

事業所案内



1. 会社概要

基本理念



当社は、創業以来、常に「**オンリーワン**」を基本理念とし、時代の進展とともに多種多様化する住宅様式とお客様のニーズにあわせた、粘土瓦の製造・販売を行っております。

1. 会社概要

基本理念

新5S 【お客様満足度を高める】



当社は、太陽光発電システム、軽量瓦、防災瓦、廃材の減少と工期の短縮を可能にしたシステム瓦等の環境に配慮した製品づくりに取り組んでおります。

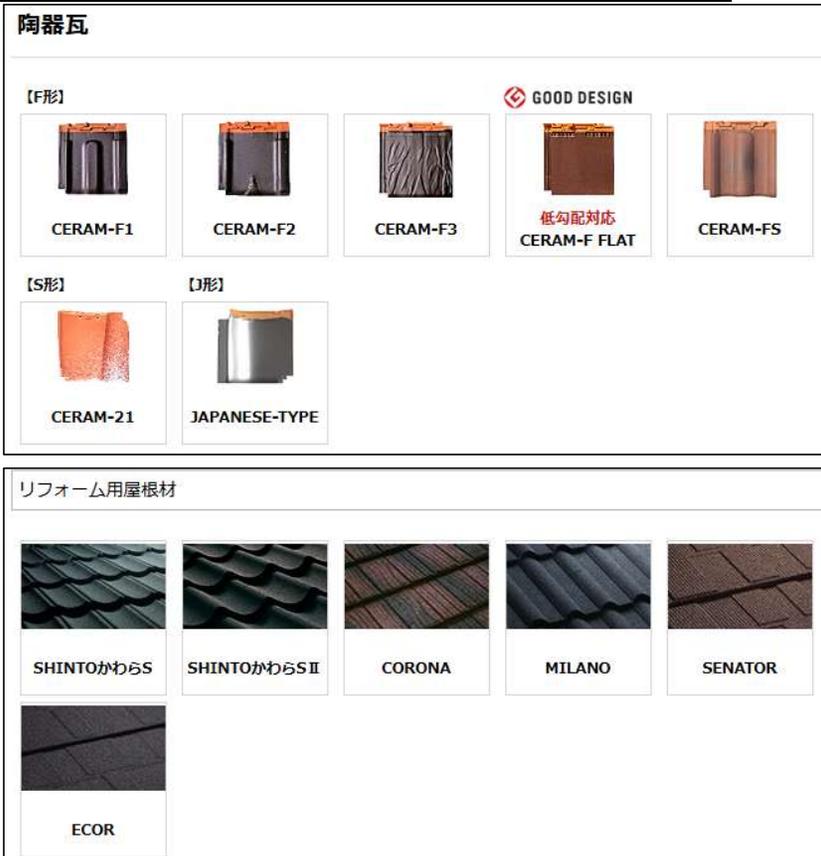
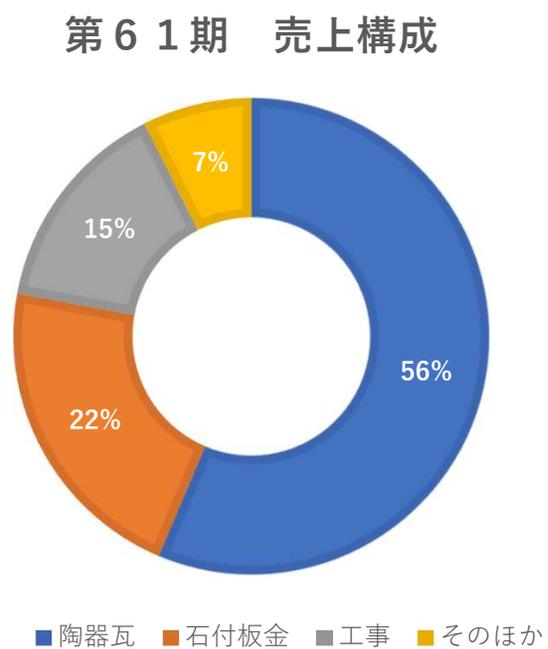
当社の研究努力が認められ、「愛知ブランド企業」として認定を受けております。

目次

1. 会社概要
2. **事業内容**
3. 業績見通し
4. 企業価値向上のための取組み

2. 事業内容

売上高構成



2. 事業内容

陶器瓦とは

【S形】



CERAM-21

【J形】



JAPANESE-TYPE

【F形】



CERAM-F1



CERAM-F2

 GOOD DESIGN



CERAM-F3



低勾配対応
CERAM-F FLAT



CERAM-FS



2. 事業内容

陶器瓦 製造工程

①土練	②成形	③乾燥	④施釉	⑤焼成	⑥選別
粘土を均一にするために練るところです。	製品形状を形づくりま す。	粘土には20%前後の水分が含まれていますが、その水分を取り除き乾燥させます。 乾燥させたものを白地（しらじ）と呼んでいます。	釉薬（ゆうやく。うわぐすりとも言います）を塗ります。	約1130° Cの温度で焼き固めます。 また、焼くことによって施釉が呈色します。	全数、目視検査による検査を行います。



2. 事業内容

石付板金（高耐久軽量屋根材）



SHINTOかわらS



SHINTOかわらSII



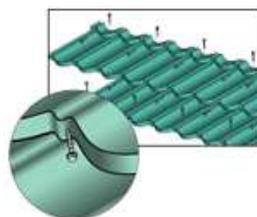
CORONA



MILANO



SENATOR



台風・地震・積雪に強い

かわら同士がビスでガッチリ固定されるインターロック固定法は、大型台風でのかわらの飛散に強さを発揮。重い屋根が家屋倒壊の原因となる大型地震にも、石付板金屋根材の優れた軽量性が地震の揺れを軽減。表面の凹凸が落雪を防止するなど、自然災害からご家族の暮らしを守る、安心できる屋根をつくれます。



雪止め対策も万全。

落雪しにくい、など激しい「全天候耐久性テスト」をクリア

天然石ストーンチップを焼付けた表面加工の凹凸が積雪を屋根上でしっかりと止めて、勾配屋根での雪止め金具などと同等の効果を実証済みです。

札幌市において『**落雪防止の機能を備えた屋根材**』として認められています。

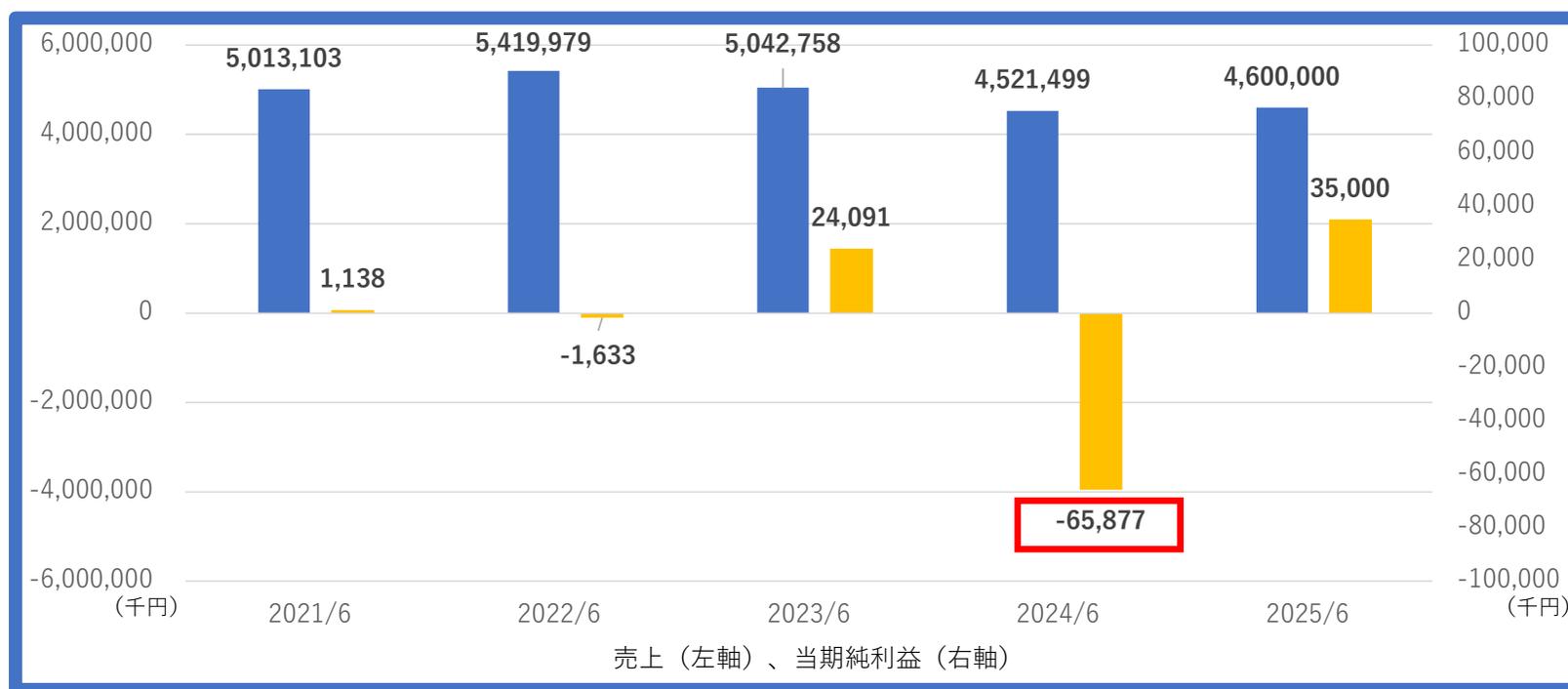
目次

1. 会社概要
2. 事業内容
3. **業績見通し**
4. 企業価値向上のための取組み

3. 業績見通し

2024年6月期決算と業績推移

2024年6月期は棚卸資産の評価の変更を行ったため当期純損失を計上しておりますが、2025年6月期以降は純利益を計上できると見込んでおります。



3. 業績見通し

収益改善への取組



3. 業績見通し

収益改善への取組



リフォーム市場規模は今後も堅調に推移するとみられている
(株)矢野経済研究所調べ

3. 業績見通し

収益改善への取組



当社の石付板金（高耐久軽量屋根材）についても堅調に売り上げを伸ばしてきている。
6 2 期は 1 0 億円を超える売り上げを見込んでいる

目次

1. 会社概要
2. 事業内容
3. 業績見通し
4. **企業価値向上のための取組み**

4. 企業価値向上のための取組み

資本政策

安定配当を第一主義として考え、経営基盤の一層の強化と事業拡大に必要な内部留保を確保しつつ、株主の皆様への利益還元を継続して実施していきます

普通配当金額 37.50円

4. 企業価値向上のための取組み

SDGs達成への取組み

当社は基本方針にSDGsの理念を取り入れて、従業員、顧客、地域の全体がWIN-WINの関係を築ける社会を目指し活動することを約束します。

【持続的な日本文化への貢献】



創業以来、時代の進展とともに多様化する住宅様式とお客様のニーズにあわせた、粘土瓦の製造・販売を中心に行っています。

瓦単体で防災機能を持つ防災瓦「S-PRO」を商品化しました。

▶ 防災瓦「S-PRO」

軽量屋根材として高耐久石付き板金を他社に先駆け導入し、在宅の高寿命化に貢献しています。

▶ 超軽量屋根材

【安全で健康な職場環境の確保】



毎月 安全衛生委員会を開催し、工場の安全パトロールで見つけた事例を振り返り、職場環境の改善に努めています。

時間外労働の削減、また短時間勤務を取り入れワークライフバランスを推進しています。

産前産後休暇、育児休暇の取得を推奨し、職場復帰できる取組みを推進しています。

【環境への取組み】



当社は、地球環境の保全が全人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、全社を挙げて地球環境の保全に努め、環境と調和し、人と環境に配慮した企業活動を行います。

規格外の瓦を粉体にし瓦原料に4~5%配合させ、リサイクルしています。

瓦表面温度を低下させる効果のある高反射瓦を開発しました。(近赤外線反射率約40%以上)

▶ 高反射瓦

廃材の減少(従来比1/5)と工期の短縮を可能にしたシステム瓦やプレカット瓦等の環境に配慮した製品づくりをしています。

▶ システム瓦

瓦と太陽電池/パネルを一体化したソーラー瓦や、苔を用いて傾斜屋根を緑化する瓦を業界で初めて商品化しました。

▶ 認知ブランド

省エネ(電気、燃料)活動を推進した瓦づくりを行い、CO2排出量削減に取り組んでいます。

梱包資材の3R活動中です。

工場に太陽光パネルを設置しました。

瓦粉を主原料とした「水耕栽培用リサイクル園芸用土(ハイロカルチャー)」を三浦園芸と共同開発、「リサイクルコーン」と命名しエコマーク商品認定を受けました。

▶ 三浦園芸

フォークリフトのバッテリー化、営業車のハイブリッド化を進めています。

【地域社会との共存】



全従業員による環境管理活動を推進し、地球環境の保全、調和を目指します。

研究努力が認められ、「認知ブランド企業」として認定を受けています。

▶ 認知ブランド

地場産業である伝統的工芸品・鬼瓦を身近に感じられるインテリア商品として「鬼瓦家守」を高浜市内の鬼師達と協力して商品化し、地域活性化の活動をしています。

▶ 鬼瓦家守

協力業者と連携を取り合って瓦産業の発展に寄与しています。

ふるさと納税の返礼品へ商品を提供しています。

4. 企業価値向上のための取組み

持続可能な社会の実現のために

リサイクルコーン

新東株式会社と三浦園芸（愛知県岡崎市）、愛知県内の大学との共同開発によって生まれた、瓦の端材を利用した水耕栽培用の園芸用土です。



© Shinto Co.,Ltd.

4. 企業価値向上のための取組み

伝統工芸に対する取組み



近年では、住宅様式の多様化により、鬼瓦を屋根に飾る機会が減り、鬼瓦文化の継承が危惧されています。“鬼瓦家守 onigawara iemori”はその大切な日本の住文化と伝燈を守るひとつの試みでもあります。



ご清聴ありがとうございました。

